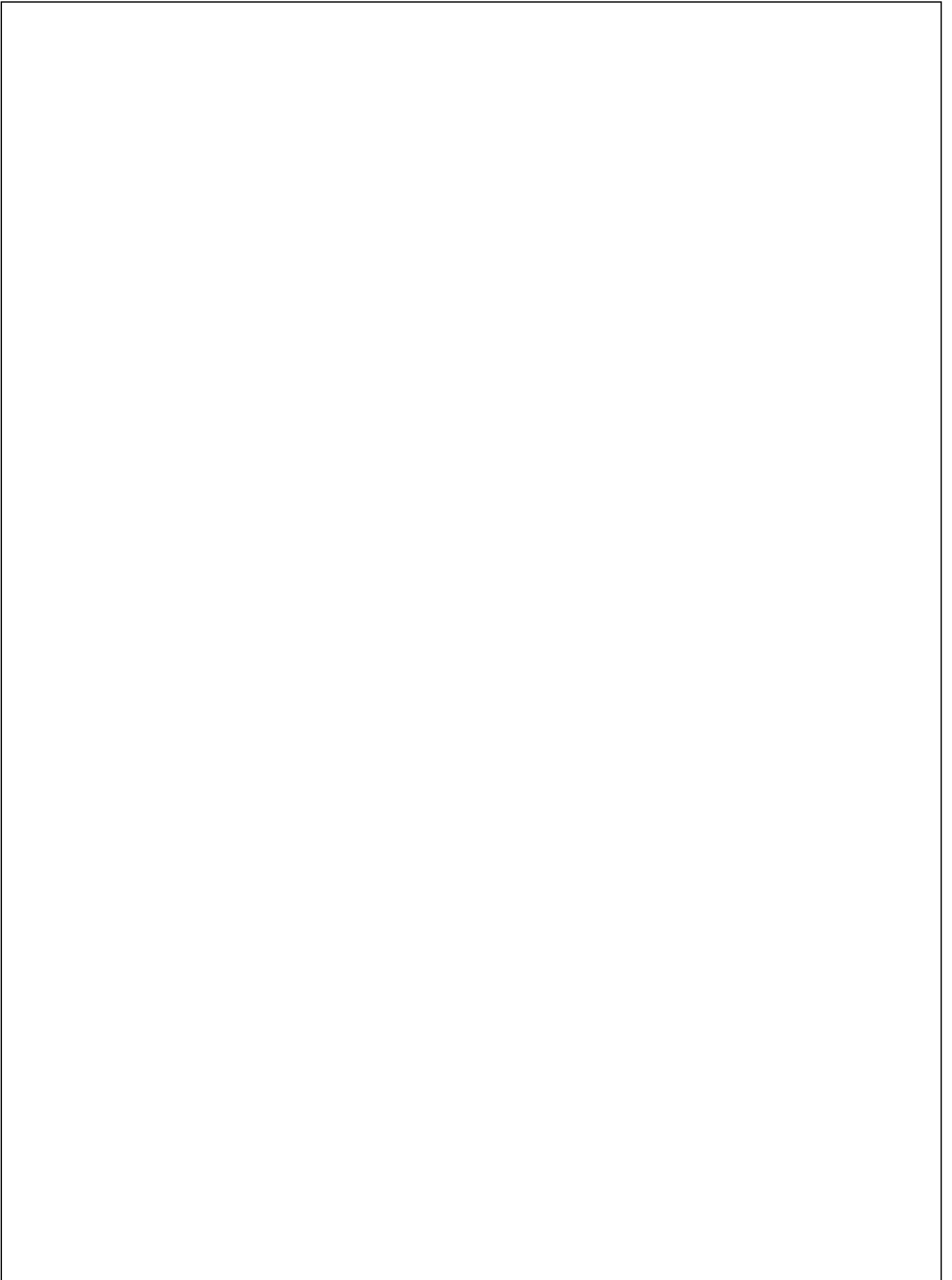


青森市地域コミュニティ 活動事例集 令和8年度版



青森市 市民部 市民協働推進課



はじめに

平素から、町（内）会の皆様には、市政全般につきまして御理解御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、人口減少や少子高齢化の進展、ライフスタイルや価値観の多様化などを背景に、地域コミュニティの持続可能な活力が欠かせないものとなっており、地域の活性化のための課題解決に向けた若い世代をはじめとした担い手の育成が重要となっています。また、地域課題も多様化・複雑化していることから、その解決は、地域だけ、行政だけでは対応が困難となっています。

このため、本市では、青森市総合計画前期基本計画において「地域で支え合う環境づくりの推進」を施策として、地域に暮らす住民の安全・安心や暮らしやすさの維持・向上を図るため、地域活動の担い手の育成や、地域の特性やニーズに応じたさまざまなコミュニティ活動に対する支援などを通じ、地域コミュニティ活動の活性化の促進に取り組んでいます。

この事例集では、令和7年度に各町（内）会が青森市地域コミュニティ活性化事業補助金を活用して実施した取組、並びに各まちづくり協議会が青森市まちづくり構想推進事業補助金を活用して実施した取組を分野別に紹介しています。

本事例集が、地域の皆様の活動のご参考になれば幸いです。

最後に、本事例集の作成にあたり、御協力いただきました皆様方に厚くお礼を申し上げます。

令和8年7月

青森市 市民部 市民協働推進課



事例紹介

●町(内)会 活動事例

＜地域の環境美化に向けた取組＞

「美化・清掃活動」

- 1 泉野町会・築木館町会・矢作町会・相馬町町会
- 2 茶屋町第二町会・市営住宅戸山団地町会・ベイサイド柳川自治会・孫内町会
- 3 旗の台町会・泉川町会・ロイヤル鳴滝町会・入内町会
- 4 里見町会・緑・青葉町会・奥野第一町会
- 5 幸畑町会・油川横町町会・油川あけぼの町会・ひばりの町会
- 6 油川連合町会・平川町内会・赤茶町内会・銀町内会

「緑化活動」

- 7 八重田町会・浪打一丁目町会・虹ヶ丘町会
- 8 はまなす町会・西千刈町会・西滝町会
- 9 大柳辺町会・みどりヶ丘町会・浜田青葉台町会・上八ッ橋町会
- 10 東片岡町会・橋本第一町会・下川原町町内会

＜地域の安全・安心に向けた取組＞

「除雪活動」

- 11 戸崎町会・浜館団地町会・新赤坂町会
- 12 新城下町町会・野尻町会

「防災訓練」

- 13 北富田町会・新奥野第二町会

＜地域の交流を深め元気なまちづくりを進める取組＞

「健康増進事業」

- 14 三好町会・山田町町会・板橋町会・筒井町会
- 15 西奥野町会・勝田中央町会・勝田第一町会・勝田第二町会・北中野町内会

「祭り・納涼会」

- 16 久栗坂町会・古館町会・コスモス町会・あおやま町会
- 17 自由ヶ丘町会・花園第一町会・富田町会・相野第一町会
- 18 東千刈町会・千富町町会・西近野町会
- 19 平和台町会・新城まつり実行委員会・高田町会
- 20 金浜町会・幸畑阿部野町会・幸畑団地西町会
- 21 桂木町会・浜田ニュータウン町会・浜田中央町会・桜川南町会
- 22 ハッ橋ニュータウン町会・大野町会・大野ニュータウン町会・新井田町会
- 23 かかしフェスタ de Aburakawa 実行委員会・前田町会・八甲町町会・古川三丁目第一町会

「ねぶた・芸術・
文化活動」

- 24** 褒懸団地町会・褒懸町会・港町町会・茶屋町町会・茶屋町東部町会・赤坂町会・浪館第二町会
- 25** 西部第5区連合町会・石江江渡下町会・石神町会・岡部町会・みよしの町会・石江高間町会・荒川二区町会
- 26** ハツ役町会・筒井南町会・桜川団地町会・油川ねぶた祭り実行委員会
- 27** 清水町会・松原町会・古川地域ねぶた祭り実行委員会
- 28** 新田町会・曙町町会

●まちづくり協議会 活動事例

荒川地区	29 荒川地域を考える会
油川地区	30 油川コミュニティ協議会
三内地区	31 あんずましい三内地域の会
幸畑団地地区	32 幸畑団地地区まちづくり協議会
横内地区	33 横内地区まちづくり協議会
新城地区	34 新城地域づくり協議会
大野地区	35 おおの地域まちづくり協議会
原別地区	36 原別地域まちづくりを進める会
妙見地区	37 妙見まちづくり協議会
浅虫地区	38 浅虫まちづくり協議会
高田地区	39 高田地区まちづくり協議会
東部地区	40 青森東部第9区いきいきまちづくり協議会
浪岡地区	41 なみおか未来創造会議

●補助制度について

- 42** ○地域コミュニティ活性化事業補助金について
- まちづくり構想推進事業補助金について

活動事例

1

活動団体

■ 泉野町会
（東部第2区
世帯数 28 世帯）

■ 築木館町会
（東部第2区
世帯数 38 世帯）

■ 矢作町会
（東部第3区
世帯数 237 世帯）

■ 相馬町町会
（東部第9区
世帯数 430 世帯）

美化・清掃活動

■ 泉野町会

「泉野町会 清掃活動」

実施時期 7月下旬
事業費 24,000 円

町会員で協力し、町内の市道の草刈りと空き缶・ゴミ拾いを行いました。道路の見通しが良くなり、通学路も安全に歩くことができるようになりました。



■ 築木館町会

「町内会環境整備事業」

実施時期 4月中旬～11月下旬
事業費 47,000 円

地域内の除草作業や、不法投棄パトロールを行い、自然環境の保全に寄与しました。また、協働作業を通じ、地域住民の連帯意識が高まりました。



■ 矢作町会

「融雪溝水路の泥上げ事業」

実施時期 4月中旬～11月下旬
事業費 110,000 円

町会内の融雪溝の泥上げを行いました。活動によって、冬期間の融雪溝の効率的利用が図られ、安全・安心な住みよいまちづくりにつながりました。



■ 相馬町町会

「住みよい町内づくりのための清掃及び景観美化事業」

実施時期 5月中旬～11月下旬
事業費 125,000 円

町内一斉清掃に加え、ポイ捨て防止をテーマにした研修会を実施し、町会員の景観美化への意識が高まりました。



活動事例

2

活動団体

■ 茶屋町第二町会
(東部第9区
世帯数 203 世帯)

■ 市営住宅戸山団地町会
(東部第10区
世帯数 174 世帯)

■ ベイサイド柳川
自治会
(西部第1区
世帯数 176 世帯)

■ 孫内町会
(西部第4区
世帯数 35 世帯)

美化・清掃活動

■ 茶屋町第二町会

「茶屋町公園環境美化事業」

実施時期 4月上旬～11月中旬
事業費 113,000 円

草刈、花壇づくり、落葉拾い等の活動を通して、町会員同士の親睦が深まりました。また、公園を訪れた人からも、公園がきれいだと好評をいただきました。



■ 市営住宅戸山団地町会

「市営住宅戸山団地町会内草刈整備事業」

実施時期 6月上旬～6月下旬
事業費 335,000 円



草刈整備を行いました。住民同士の交流の場となるとともに、体を動かすことで健康増進にもつながりました。

■ ベイサイド柳川自治会

「草刈・大掃除実施事業」

実施時期 6月上旬～10月中旬
事業費 481,000 円

県営ベイサイド柳川周辺や建物内外の清掃及び草刈り等の環境整備を実施しました。住民全員参加で行うことで、住民同士の親睦を深めることができました。



■ 孫内町会

「鶴ヶ坂-孫内間道路・水路の泥上げ・草刈り」

実施時期 5月上旬～8月下旬
事業費 300,000 円



水路の泥上げ、空き缶拾い、草刈りを町会員が協力して行い、「緑あふれる町会」という目的意識が定着しました。

活動事例

3

活動団体

■ 旗の台町会

（西部第5区
世帯数 140 世帯）

■ 泉川町会

（西部第6区
世帯数 300 世帯）

■ ロイヤル鳴滝町会

（西部第6区
世帯数 300 世帯）

■ 入内町会

（南部第1区
世帯数 15 世帯）

美化・清掃活動

■ 旗の台町会

「町会内草刈事業」

実施時期 4月下旬～9月下旬

事業費 21,000 円

町会内の春の一斉清掃及び、道路脇や公園の草刈を行いました。町会員が協力して清掃活動に取り組むことにより、地域の交流を深めることができました。



■ 泉川町会

「清掃活動事業」

実施時期 6月上旬

事業費 87,000 円

町会内の通学路やチビッコ広場などの環境整備を行いました。若い世代の方々にも参加していただき、活動を通じて住民の環境に対する意識が高まりました。



■ ロイヤル鳴滝町会

「環境美化活動」

実施時期 6月中旬～11月上旬

事業費 43,000 円

町会員で協力し、公園内の花壇を整備し、良好な景観づくりに努めました。活動を通じて、地域住民の交流の醸成と、環境美化意識の向上が図られました。



■ 入内町会

「入内町会内環境整備事業」

実施時期 6月上旬～8月上旬

事業費 103,000 円

草刈りや、側溝の泥上げなど、環境整備事業を実施しました。町会員同士の交流を深めるきっかけとなり、事故のない安全な町会づくりにもつながりました。



活動事例

4

活動団体

■ 里見町会

（南部第5区
世帯数 248 世帯）

■ 緑・青葉町会

（南部第6区
世帯数 450 世帯）

■ 奥野第一町会

（南部第7区
世帯数 385 世帯）

美化・清掃活動

■ 里見町会

「地域の良好な景観づくりのための活動」

実施時期 4月上旬～11月下旬

事業費 97,000 円

地域住民と協力し、花壇整備や草刈り活動を行いました。住民同士の交流が活発になり、明るい町会に近づきました。



■ 緑・青葉町会

「環境美化事業」

実施時期 6月上旬～12月中旬

事業費 44,000 円

遊歩道及び歩道街路樹の落葉清掃を行いました。濡れた落葉は滑りやすく危険いため、清掃活動により、安全できれいな町会環境を目指すことができました。



■ 奥野第一町会

「町内環境美化事業」

実施時期 6月上旬

事業費 25,000 円

道路脇の雑草の草刈を行いました。除草を行うことで、有毒な虫などの発生を抑止することができ、地域の住環境の安全に寄与することができました。



活動事例

5

活動団体

■ 幸畑町会

（南部第7区
世帯数 504 世帯）

■ 油川横町町会

（北部第1区
世帯数 215 世帯）

■ 油川あけぼの町会

（北部第1区
世帯数 110 世帯）

■ ひばりの町会

（北部第1区
世帯数 250 世帯）

美化・清掃活動

■ 幸畑町会

「幸畑町会 用水路泥上げ清掃作業」

実施時期 5月中旬

事業費 90,000 円

町会員全員参加型で、用水路の泥上げ及びゴミ拾い活動を実施しました。皆で取り組むことで、親睦が深まりました。



■ 油川横町町会



「令和7年度天田内川河川敷除草事業」

実施時期 6月上旬～8月下旬

事業費 191,000 円

天田内川周辺の清掃・除草活動を行いました。ポイ捨て防止、堤防の維持管理向上や水害防止につながりました。

■ 油川あけぼの町会

「町内環境美化事業」

実施時期 4月上旬～11月中旬

事業費 161,000 円

町内の環境美化事業として、側溝の泥上げ及び草刈りを行いました。町会員のご理解・ご協力のおかげで、美しく住みやすい街づくりに寄与できました。



■ ひばりの町会



「清掃活動」

実施時期 5月上旬～10月下旬

事業費 114,000 円

町会員が協力し、清掃活動を実施しました。地域の美化促進が図られ、参加者同士の親睦が深まるきっかけとなりました。次年度以降も継続する予定です。

活動事例

6

活動団体

■ 油川連合町会
北部第1区
世帯数 3,200 世帯

■ 平川町内会
浪岡地区
世帯数 231 世帯

■ 赤茶町内会
浪岡地区
世帯数 62 世帯

■ 銀町内会
浪岡地区
世帯数 112 世帯

美化・清掃活動

■ 油川連合町会

「油川ふるさと海岸 草刈り及び清掃活動」

実施時期 6月下旬～7月上旬

事業費 166,000 円

海開きに向けて海水浴場を整備しました。小・中・高校生や町会の皆さん等、たくさんの方にご協力いただきました。



■ 平川町内会

「平川町内環境整備事業」

実施時期 4月下旬～10月下旬

事業費 31,000 円

地域内の除草、側溝の泥上げ、道路端の土砂撤去作業などを実施しました。町内の環境美化が促進されるとともに、住民の意識啓発につながりました。



■ 赤茶町内会

「病害虫（アメリカシロヒトリ）一斉防除等事業」

実施時期 6月下旬～10月中旬

事業費 66,000 円

毎年、病害虫が大量に発生します。今年は、2回の防除作業を実施し、生活環境を維持することができました。



■ 銀町内会

「側溝泥上げ事業」

実施時期 8月上旬

事業費 137,000 円

町内の側溝に堆積した土砂やゴミなどを排除することにより、冠水や悪臭、害虫被害などの被害を未然に抑え、住みよい環境づくりに貢献しました。



活動事例

7

活動団体

■ 八重田町会

（東部第3区
世帯数 1,016 世帯）

■ 浪打一丁目町会

（東部第3区
世帯数 270 世帯）

■ 虹ヶ丘町会

（東部第5区
世帯数 260 世帯）

緑化活動

■ 八重田町会

「八重田町会環境美化緑地事業」

実施時期 4月上旬～11月上旬
事業費 283,000 円

地域の環境整備美化活動の一環として、町内の花壇整備事業を実施しました。活動によって、地域住民の住みよい町づくりに貢献することができました。



■ 浪打一丁目町会

「浪打小学校との連携による学習畑づくりとプランター設置・撤収事業」

実施時期 4月上旬～10月上旬
事業費 133,000 円



浪打小学校児童と地域住民と一緒に、学習畑づくり及びプランターの設置を行いました。児童たちは、植物の成長と再生のしくみを学ぶことができました。

■ 虹ヶ丘町会

「緑化普及活動」

実施時期 5月中旬～11月下旬
事業費 296,000 円

「ひまわり通り」の花壇づくりを行いました。活動中には多くの方にご参加・ご協力いただき、普段あまり関わりのなかった会員同士の親睦も深まりました。



活動事例

8

活動団体

■ はまなす町会

（東部第7区
世帯数 296 世帯）

■ 西千刈町会

（西部第3区
世帯数 652 世帯）

■ 西滝町会

（西部第4区
世帯数 518 世帯）

緑化活動

■ はまなす町会

「はまなす公園花壇整備事業」

実施時期 4月下旬～11月上旬

事業費 167,000 円

会員の憩いの場であるはまなす公園の花壇整備を行いました。活動の結果、7年連続で緑化賞を受賞できました。引き続き活動して参ります。



■ 西千刈町会

「町会ひろ場の緑化・環境美化事業」

実施時期 4月中旬～10月中旬

事業費 128,000 円



景観美化活動を行いました。活動によって、町会員同士の交流が深まり、広場も交流の場としても活用されています。

■ 西滝町会

「花いっぱい運動事業」

実施時期 4月中旬～8月下旬

事業費 72,000 円

地域の花壇やプランターの整備を行いました。景観を良くすることでゴミのポイ捨て軽減につながり、また協力作業によって住民の連帯感が醸成されました。



活動事例

9

活動団体

■ 大柳辺町会
〔南部第1区
世帯数 11 世帯〕

■ みどりヶ丘町会
〔南部第5区
世帯数 40 世帯〕

■ 浜田青葉台町会
〔南部第6区
世帯数 150 世帯〕

■ 上ハッ橋町会
〔南部第7区
世帯数 121 世帯〕

緑化活動

■ 大柳辺町会

「緑と花に囲まれた町づくり事業」

実施時期 6月上旬～10月中旬
事業費 155,000 円

草刈りやプランター設置を行い、町会内の環境美化に取り組みました。活動は、町会員同士の交流のきっかけとなり、親睦を深めることができました。



■ みどりヶ丘町会



「町会内環境整備及び美化事業」

実施時期 5月上旬～11月上旬
事業費 67,000 円

春・秋の2回、草刈りを地域全員参加型で協力して活動することで、地域の住環境を向上させ、地域コミュニティの活性化を促進しました。

■ 浜田青葉台町会

「浜田青葉台町会 緑化普及活動」

実施時期 4月下旬～10月上旬
事業費 164,000 円

町会員が協力して、公園の花壇を整備しました。花を植え育てることで、良好な景観となり、町内に潤いのある憩いの場を提供することができました。



■ 上ハッ橋町会



「花壇整備事業」

実施時期 4月上旬～11月中旬
事業費 29,000 円

上ハッ橋児童遊園の花壇を整備することによって、公園の美化を図るとともに、夏休みのラジオ体操等で公園を気持ちよく活用することができました。

活動事例

10

活動団体

■ 東片岡町会
〔南部第8区
世帯数 380 世帯〕

■ 橋本第一町会
〔中部第3区
世帯数 50 世帯〕

■ 下川原町町内会
〔浪岡地区
世帯数 145 世帯〕

緑化活動

■ 東片岡町会

「花と緑のある街づくり事業」

実施時期 5月中旬～10月上旬
事業費 167,000 円

花壇を整備し、定期的に水やりや草刈りなどの手入れを町会員が協力して行いました。この活動を通じて、町会の環境美化が図られました。



■ 橋本第一町会

「地域の景観づくり緑化普及事業」

実施時期 5月下旬～7月上旬
事業費 60,000 円

地域の景観美化と緑化普及のために、プランターに花を植え、町内各所に設置しました。この活動で、町会員同士の交流を深めることができました。



■ 下川原町町内会

「緑化推進事業」

実施時期 6月下旬～11月下旬
事業費 200,000 円

町内の商店街を中心にフラワーポットを設置し、地域住民に明るさと潤いを提供しました。事業を通じて、町内会員同士の結束と親睦が一層深まりました。



活動事例

11

活動団体

■ 戸崎町会

（東部第2区
世帯数 31 世帯）

■ 浜館団地町会

（東部第6区
世帯数 92 世帯）

■ 新赤坂町会

（東部第10区
世帯数 135 世帯）

除雪活動

■ 戸崎町会

「戸崎町会歩道除雪事業」

実施時期 1 2月下旬～3月上旬
事業費 113,000 円

町会員各自の除雪機を持ち寄り、町会の歩道除雪作業を行いました。これにより、安全な通学路が確保され、児童をはじめ地域住民の交通安全を図りました。



■ 浜館団地町会

「除雪作業活動」

実施時期 1 2月上旬～2月中旬
事業費 631,000 円

冬季間、除雪機を借上げ、町会区域内の除雪作業を実施しました。活動によって、地域住民の住環境の向上に大きく寄与することができました。



■ 新赤坂町会

「新赤坂町会内除雪事業」

実施時期 1 2月上旬～2月下旬
事業費 600,000 円

町会員全員で毎日交代しながら除雪活動を行いました。皆で協力して行うことで、住民同士のコミュニケーションも一層活発化しました。



活動団体

■ 新城下町町会

（西部第5区
世帯数 90 世帯）

■ 野尻町会

（南部第2区
世帯数 100 世帯）

除雪活動

■ 新城下町町会

「ゴミ置場付近の除雪活動事業」

実施時期 1 2月中旬～3月中旬

事業費 100,000 円

降雪でゴミ置き場の入り口が雪に塞がれたため、町会員が除雪機を持ち寄って除雪活動を行いました。さらに、豪雪に伴い歩道の除雪も実施し、町会内の安心・安全の向上に寄与しました。



■ 野尻町会

「野尻市民館の除排雪活動事業」

実施時期 1 2月上旬～2月下旬

事業費 300,000 円

市民館周辺の除雪・排雪活動を実施しました。これにより冬季間も市民館の利用が可能となり、地域交流事業の継続につながりました。また、協力除雪作業を通じて町会員の交流も深まりました。



活動事例

13

活動団体

■ 北富田町会
〔西部第1区
世帯数 195 世帯〕

■ 新奥野第二町会
〔南部第7区
世帯数 230 世帯〕

防災訓練

■ 北富田町会

「北富田町会避難訓練活動事業」

実施時期 9月上旬～1月下旬

事業費 77,000 円

地域住民の防災意識を醸成するため、防災訓練と防災講習会を実施しました。

防災訓練では、実際の避難場所である沖館中学校へ避難行動を行い、段ボールベッドの組み立てや非常食の加熱・試食訓練も実施しました。

後日、防災講習会を開催し、災害時の避難行動について講習を行うとともに、出席者と意見交換も行いました。これにより、地域で不足している災害への備えを充実させる機運が高まりました。

今後は、防災マニュアルをさらに充実させ、地域住民の安全・安心を高めていきたいと考えています。



■ 新奥野第二町会



「防災訓練」

実施時期 9月上旬

事業費 69,000 円

県防災士会の指導を受けて、町会と藤聖母園が合同で、災害時の対処法を学びました。起震車での地震体験、防災テスト、消火器訓練、けが人の応急手当、AEDの練習などを体験し、さまざまな防災に関する正しい知識を身に着けました。

また、地域住民と藤聖母園の児童たちが交流したことで、地域内における連携・協力体制が整い、地域コミュニティの活性化を図ることができました。

活動事例

14

活動団体

■ 三好町会

（西部第7区
世帯数 120 世帯）

■ 山田町町会

（南部第3区
世帯数 410 世帯）

■ 板橋町会

（南部第6区
世帯数 350 世帯）

■ 筒井町会

（南部第7区
世帯数 1,200 世帯）



健康増進事業

■ 三好町会

「夏休みラジオ体操」

実施時期 7月中旬～8月上旬

事業費 29,000 円

町会主催の夏休みラジオ体操を実施しました。町内の小学生児童とその家族が多く参加し、普段交流のない地域住民とのふれあいのきっかけとなりました。



■ 山田町町会

「夏休み『ラジオ体操』事業」

実施時期 7月下旬～8月上旬

事業費 115,000 円

地域の小学生児童を中心に全世代が参加し、世代間交流を深めました。参加者には感想文を提出してもらい、来年以降の開催に向けた参考としています。



■ 板橋町会

「三世代交流ラジオ体操」

実施時期 7月下旬

事業費 70,000 円

多世代が参加し、1年ぶりに再会した小学生の成長を大人達が喜び、大人同士も久しぶりの会話に花が咲くなど、住民の親睦が深まる場となりました。



■ 筒井町会

「健康体操教室」

実施時期 5月中旬～11月中旬

事業費 240,000 円

健康体操教室を開催しました。ストレッチやひざ痛対策運動など、各回さまざまな体操に取り組み、参加された町会員の健康増進と交流の機会となりました。



活動事例

15

活動団体

■ 西奥野町会
（中部第6区
世帯数 420 世帯）

■ 勝田中央町会
（中部第6区
世帯数 280 世帯）

勝田第一町会
（中部第6区
世帯数 140 世帯）

勝田第二町会
（中部第6区
世帯数 105 世帯）

■ 北中野町内会
（浪岡地区
世帯数 305 世帯）

健康増進事業

■ 西奥野町会

「町会地域活動事業」

実施時期 7月中旬～8月上旬

事業費 110,000 円

夏休み中の児童の運動不足解消のため、全身運動であるラジオ体操を実施しました。野外での事業であるため、熱中症対策に力を入れて取り組みました。



■ 勝田中央町会、勝田第一町会、勝田第二町会



「勝田連合町会 朝のラジオ体操・朝から元気に遊び隊」

実施時期 7月中旬～8月上旬

事業費 120,000 円

3町会が協力してラジオ体操を行いました。子供が楽しめるようモルックなどのゲームも用意し交流を深めました。

■ 北中野町内会

「北中野大運動会」

実施時期 4月下旬～6月上旬

事業費 361,000 円

町内会運動会を開催しました。競技は大盛り上がりで、会員の健康増進につながりました。また、子どもから大人まで参加し、世代間交流の場となりました。



活動事例

16

活動団体

■ 久栗坂町会
（東部第1区
世帯数 333 世帯）

■ 古館町会
（東部第5区
世帯数 411 世帯）

■ コスモス町会
（東部第5区
世帯数 380 世帯）

■ あおやま町会
（東部第5区
世帯数 450 世帯）

祭り・納涼会

■ 久栗坂町会

「夏祭り」

実施時期 7月下旬
事業費 265,000 円

夏祭りを実施しました。子供からお年寄りまで一緒に交流できる地域イベントを、町民が協力して準備することで、地域の連帯感を高めることができました。



■ 古館町会

「古館町会祭り」

実施時期 7月中旬～7月下旬
事業費 468,000 円

今年も町会の祭りを開催しました。老若男女問わず、多世代の人が参加し、普段交流のない住民同士の親睦や信頼を深めるきっかけの場となりました。



■ コスモス町会

「夏祭り事業」

実施時期 7月下旬
事業費 796,000 円

夏祭り事業の企画・会場設営・当日のスタッフ等を、町会員が互いに協力して行うことで、住民同士の連帯感が醸成されました。次年度も開催予定です。



■ あおやま町会

「あおやま町会『納涼会』」

実施時期 7月下旬
事業費 950,000 円

納涼会を開催しました。運営に協力した役員同士の交流が深まったほか、参加した地域住民から係員へ感謝の声が寄せられる等、様々な交流が生まれました。



活動事例

17

活動団体

■ 自由ヶ丘町会

（東部第5区
世帯数 680 世帯）

■ 花園第一町会

（東部第8区
世帯数 350 世帯）

■ 富田町会

（西部第1区
世帯数 250 世帯）

■ 相野第一町会

（西部第1区
世帯数 500 世帯）

祭り・納涼会

■ 自由ヶ丘町会

「夏のタベ」

実施時期 7月下旬
事業費 951,000 円

夏祭りを開催し、子ども向けゲームや抽選会、打上花火など、様々なイベントを企画しました。イベントは大盛況で、地域住民の交流の輪が広がりました。



■ 花園第一町会

「盆踊り」

実施時期 5月下旬～8月下旬
事業費 176,000 円



やぐらを組み立て、盆踊りを開催しました。盆踊りのほか、お菓子のつかみ取りや抽選会などを企画しました。多くの地域住民で盛り上がり、大盛況でした。

■ 富田町会

「第2回 富田町会秋祭り」

実施時期 11月上旬
事業費 140,000 円

地域の世代間交流を目的に、敬老会と文化祭を合同開催しました。教養出前講座やマジックショーなどを行い、地域住民の親睦を深めることができました。



■ 相野第一町会

「相野第一町会夏まつり」

実施時期 6月上旬～7月上旬
事業費 139,000 円



夏祭りを開催しました。町会員同士で協力してカラオケ大会や屋台などを準備したことで、交流のきっかけとなり、町会内の融和が図られました。

活動事例

18

活動団体

■ 東千刈町会
〔西部第3区
世帯数 160 世帯〕

■ 千富町町会
〔西部第3区
世帯数 486 世帯〕

■ 西近野町会
〔西部第4区
世帯数 239 世帯〕

祭り・納涼会

■ 東千刈町会

「東千刈町会盆踊り大会」

実施時期 8月中旬
事業費 125,000 円

盆踊り大会で、スイカ割りや花火大会などを企画し、地域の子どもの関心を集めました。多くの地域住民が参加し、町会員の交流拡大につながりました。



■ 千富町町会

「令和7年度第31回千富町町会盆踊り大会」

実施時期 8月中旬
事業費 564,000 円

毎年恒例の盆踊り大会を実施しました。町会員だけではなく、近隣町会住民とも親睦を深めることができました。



■ 西近野町会

「西近野町会 令和7年度秋まつり」

実施時期 6月下旬～9月上旬
事業費 233,000 円

棒パン、ゲームや防災ふれあいの集いコーナーなど、さまざまな企画を通じて、世代間交流や地域の防災意識向上につながるイベントとなりました。



活動事例

19

活動団体

■ 平和台町会

（西部第5区
世帯数 371 世帯）

■ 新城まつり実行委員会

岡町町会
（西部第5区
世帯数 87 世帯）

戸門町会
（西部第5区
世帯数 51 世帯）

支村町会
（西部第5区
世帯数 30 世帯）

鶴ヶ坂町会
（西部第5区
世帯数 99 世帯）

■ 高田町会

（南部第1区
世帯数 264 世帯）

祭り・納涼会

■ 平和台町会

「平和台町会 夏祭り盆踊り大会」

実施時期 8月下旬
事業費 178,000 円

ステージでは日本舞踊やフラダンスの披露があり、スイカ割りや玉入れなど子ども達も楽しめる催しも行われました。多世代の参加者で大盛況となりました。



■ 新城まつり実行委員会



「第30回新城まつり」

実施時期 8月下旬
事業費 1,181,000 円

吹奏楽の演奏や盆踊り、抽選会、打ち上げ花火などが行われ、老若男女問わず多くの方が楽しめる内容となり、地域コミュニティの活性化につながりました。

■ 高田町会

「地域住民参加盆踊り大会」

実施時期 8月中旬
事業費 180,000 円

盆踊り大会を開催しました。祭りを通じて、子どもたちやその保護者など、普段あまり関わりのない地域住民との交流を深めることができました。



活動事例

20

活動団体

■金浜町会

南部第4区
世帯数 120 世帯

■幸畑阿部野町会

南部第5区
世帯数 390 世帯

■幸畑団地西町会

南部第5区
世帯数 380 世帯

祭り・納涼会

■金浜町会

「金浜祭り開催事業」

実施時期 7月中旬～9月中旬

事業費 211,000 円

第 14 回金浜祭りを開催し、幼児・児童向けのゲームコーナーや盆踊りで多くの住民が交流しました。地域の一体感をさらに深める機会となりました。



■幸畑阿部野町会

「幸畑阿部野町会2025夏祭り開催事業」

実施時期 6月上旬～8月下旬

事業費 592,000 円

子供向けの露店や夜店等、多彩な催しを企画し賑わいました。次世代に向けた魅力あるまちづくりにも繋がりました。



■幸畑団地西町会

「幸畑団地西町会ふるさとフェスタ2025」

実施時期 7月上旬～8月下旬

事業費 416,000 円

県無形民俗文化財の今別荒馬を招き、公演を実施するとともに、子ども遊びの充実にも取り組み、好評を博しました。



活動事例

21

活動団体

■ 桂木町会

南部第6区
世帯数 450 世帯

■ 浜田ニュータウン町会

南部第6区
世帯数 580 世帯

■ 浜田中央町会

南部第6区
世帯数 420 世帯

■ 桜川南町会

南部第7区
世帯数 155 世帯

祭り・納涼会

■ 桂木町会

「第10回『桂木町会夏祭り』の開催」

実施時期 7月下旬
事業費 680,000 円

今年も新アリーナの屋根付き野外スペースで開催し、天候に左右されず、熱中症リスクも抑えて実施ができました。



■ 浜田ニュータウン町会

「第17回 浜田ニュータウン町会夏まつり」

実施時期 6月上旬～7月下旬
事業費 1,187,000 円

毎年恒例の夏まつりを行い、青森山田高校吹奏楽部の生演奏など盛りだくさんの内容で賑わいの創出に繋がりました。



■ 浜田中央町会

「第38回親睦納涼まつり」

実施時期 7月下旬
事業費 371,000 円

輪投げ大会やルーレットゲームなど、様々なイベントを用意し、大変盛況となりました。町会員のほか、近隣町会との交流や親睦も深めることができました。



■ 桜川南町会

「秋まつり」

実施時期 10月中旬
事業費 43,000 円

町会ハロウィンイベントを企画し、地域内にお菓子スポットを設けスタンプラリーを実施しました。イベントを通じて世代を超えたつながりが広がりました。



活動事例

22

活動団体

■ ハッ橋ニュータウン 町会

〔南部第7区
世帯数 420 世帯〕

■ 大野町会

〔南部第8区
世帯数 1,150 世帯〕

■ 大野ニュータウン 町会

〔南部第8区
世帯数 600 世帯〕

■ 新井田町会

〔北部第1区
世帯数 283 世帯〕

祭り・納涼会

■ ハッ橋ニュータウン町会

「ハッ橋ニュータウン町会秋祭り」

実施時期 9月上旬

事業費 671,000 円

ゲームやくじ引き、盆踊りなど多彩な催しを行いました。町会で祭りを実施したことで、子どもから高齢者まで幅広い世代の交流が深まりました。



■ 大野町会

「大野町会盆踊り大会」

実施時期 6月上旬～8月中旬

事業費 303,000 円

盆踊り大会では、子供の部と大人の部に分けて実施し、どの世代の方にも楽しんでいただける内容としたことで、地域コミュニティの活性化が図られました。



■ 大野ニュータウン町会

「『大野ニュータウン秋祭り』」

実施時期 9月中旬

事業費 531,000 円

秋祭りを町会員が協力して実施し、親睦が深まりました。こうした取り組みは、災害時などにおける町会員同士の連携強化にも寄与すると考えられます。



■ 新井田町会

「新井田町会『夏まつり』」

実施時期 7月下旬

事業費 102,000 円

夏祭りを開催しました。ビンゴゲーム大会や花火大会、防災用具の展示など、さまざまな催しを行い、祭りを通じて住民相互の交流が図られました。



活動事例

23

活動団体

■ かかしフェスタ de Aburakawa 実行委員会

油川茶屋町町会
〔北部第1区
世帯数 32 世帯〕

油川寺町町会
〔北部第1区
世帯数 57 世帯〕

羽白町会
〔北部第1区
世帯数 142 世帯〕

■ 前田町会
〔北部第2区
世帯数 118 世帯〕

■ 八甲町町会
〔中部第5区
世帯数 80 世帯〕

古川三丁目第一町会
〔中部第5区
世帯数 80 世帯〕

祭り・納涼会

■ かかしフェスタ de Aburakawa 実行委員会

「かかしフェスタ de Aburakawa」

実施時期 9月中旬～10月中旬

事業費 441,000 円

「かかしロード280」の後継イベントとして、地域の学校と連携して開催しました。児童・生徒が主体的に活動し、地域住民との協力の輪が広がりました。



■ 前田町会



「盆おどり大会」

実施時期 8月上旬～8月中旬

事業費 180,000 円

盆おどり大会を実施しました。地域の伝統文化である盆踊りを継承するとともに、子供から大人まで多くの参加があり、町会員相互の融和が図られました。

■ 八甲町町会、古川三丁目第一町会

「古川地域カラオケ交流事業」

実施時期 9月下旬

事業費 101,000 円

カラオケ大会を開催しました。昨年に続き、好評だった飛び入り参加の機会を設けたことで、会場は更に盛り上がり、地域住民の交流が深まりました。



活動事例

24

活動団体

■ 褒懸団地町会

（東部第7区
世帯数 520 世帯）

褒懸町会

（東部第11区
世帯数 360 世帯）

■ 港町町会

（東部第9区
世帯数 350 世帯）

茶屋町町会

（東部第9区
世帯数 224 世帯）

茶屋町東部町会

（東部第9区
世帯数 153 世帯）

■ 赤坂町会

（東部第10区
世帯数 240 世帯）

■ 浪館第二町会

（西部第3区
世帯数 600 世帯）

ねぶた・芸術・文化活動

■ 褒懸団地町会、褒懸町会

「褒懸団地町会・褒懸町会 合同地域ねぶた」

実施時期 7月中旬

事業費 724,000 円

2町会合同で地域ねぶたを行いました。青森工業高校など協力団体が運行に加わり、地域の親睦が深まりました。



■ 港町町会、茶屋町町会、茶屋町東部町会



「港町町会ねぶた運行」

実施時期 4月下旬～8月中旬

事業費 950,000 円

近隣他町会との共同事業として運行しました。地域ねぶたの存続が課題となる中、伝統への理解や継承、愛着心の高めることができました。

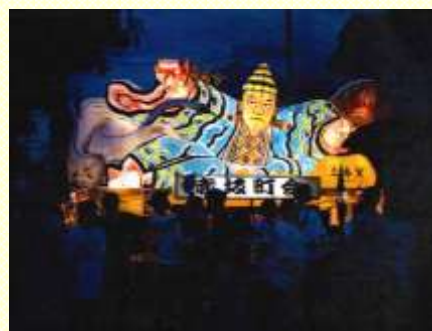
■ 赤坂町会

「赤坂町会地域ねぶた文化推進事業」

実施時期 6月下旬～10月下旬

事業費 466,000 円

囃子練習やねぶた修繕などの準備を通じて、子どもの健全育成や住民の親睦・連帯強化に努めることができました。



■ 浪館第二町会



「子供ねぶた運行」

実施時期 7月下旬

事業費 420,000 円

ねぶた運行に向けて、囃子練習会を定期的に関き、住民の交流機会を増やすことで、地域が一体となり子どもの健全育成に努めることができました。

活動事例

25

活動団体

■西部第5区連合町会

（西部第5区
世帯数 4,133 世帯）

■石江江渡下町会

（西部第7区
世帯数 380 世帯）

石神町会

（西部第7区
世帯数 320 世帯）

岡部町会

（西部第7区
世帯数 500 世帯）

みよしの町会

（西部第7区
世帯数 135 世帯）

石江高間町会

（西部第7区
世帯数 300 世帯）

■荒川二区町会

（南部第4区
世帯数 120 世帯）

ねぶた・芸術・文化活動

■西部第5区連合町会

「令和7年度 新城元気ねぶた運行事業」

実施時期 8月上旬

事業費 1,557,000 円

地域ねぶたの運行が高齢者の外出のきっかけとなり、交流が生まれて地域コミュニティの活性化が進みました。



■石江江渡下町会、石神町会、岡部町会、みよしの町会、石江高間町会



「地域ねぶた運行事業（共同申請）」

実施時期 7月下旬

事業費 1,495,000 円

地域の伝統文化である子どもねぶたを共同で運行し、近隣町会を含む地域住民との交流を深めることができました。

■荒川二区町会

「荒川二区町会ねぶた祭り事業」

実施時期 7月下旬

事業費 199,000 円

荒川二区町会最大のイベントである地域ねぶた運行を実施しました。協力して取り組むことで、町会員同士の世代間交流や親睦が深まりました。



活動事例

26

活動団体

■ハツ役町会

南部第4区
世帯数 144 世帯

■筒井南町会

南部第7区
世帯数 340 世帯

■桜川団地町会

南部第10区
世帯数 1,340 世帯

■油川ねぶた祭り 実行委員会

油川仲町町会

北部第1区
世帯数 49 世帯

十三森町会

北部第1区
世帯数 210 世帯

野木和町会

北部第1区
世帯数 118 世帯

ねぶた・芸術・文化活動

■ハッ役町会

「ハッ役町会ねぶた祭」

実施時期 8月上旬
事業費 295,000 円

青森ねぶたを次世代へつなぐ取り組みとして、地域住民が一体となって運行しました。交流が広がる中で、子供達の健全育成にもつながる機会となりました。



■筒井南町会



「筒井南町会夏祭り事業」

実施時期 7月下旬
事業費 411,000 円

子供から大人まで幅広い年代に参加いただき、また、近隣町会からの参加もあり、筒井地域全体の地域コミュニティの活性化を促進することができました。

■桜川団地町会

「子供ねぶた運行」

実施時期 6月中旬～8月下旬
事業費 630,000 円

子供ねぶた運行を実施しました。運行前には囃子の講習会を行い、子供達は熱心に練習に取り組みました。準備を通じて文化を学ぶ貴重な機会となりました。



■油川ねぶた祭り実行委員会



「油川ねぶた祭り」

実施時期 7月下旬
事業費 750,000 円

町会をはじめ、地域の小・中・高校・幼稚園等各団体や地域住民が、地域の宝である「ねぶた」を次世代に残そうという思いで一致団結して取り組みました。

活動事例

27

活動団体

■ 清水町会

北部第2区
世帯数 138 世帯

■ 松原町会

中部第1区
世帯数 1,030 世帯

■ 古川地域ねぶた祭り実行委員会

安方町会

中部第4区
世帯数 210 世帯

東旭町町会

中部第5区
世帯数 50 世帯

三上町町会

中部第5区
世帯数 50 世帯

北金沢町会

南部第3区
世帯数 86 世帯

ねぶた・芸術・文化活動

■ 清水町会

「清水町会 ねぶた運行事業」

実施時期 5月中旬～8月中旬

事業費 317,000 円

雨天のため急遽室内開催となりましたが、突然の変更にもかかわらず、町会員の協力で無事に実施でき、地域のまとまりを改めて感じる機会となりました。



■ 松原町会

「松原子供ねぶた」

実施時期 7月下旬

事業費 1,004,000 円



子ども達が地域のねぶたに参加し、伝統文化を体験しながら大人と協力することで、地域に活力が生まれ、世代を超えたつながりが育まれました。

■ 古川地域ねぶた祭り実行委員会

「古川地域ねぶた祭」

実施時期 6月上旬～8月下旬

事業費 1,332,000 円

古川小学校区で地域ねぶた祭を実施しました。ねぶたの制作や運行を通じて、地域の絆を深め、青森の伝統文化であるねぶたの継承に大きく貢献できました。



活動事例

28

活動団体

■ 新田町会

（西部第1区
世帯数 330 世帯）

■ 曙町町会

（南部第3区
世帯数 124 世帯）

ねぶた・芸術・文化活動

■ 新田町会

「学童工作教室」

実施時期 9月下旬

事業費 73,000 円

学童工作教室を開催しました。参加した子ども達の創作意欲を育むとともに、参加者同士の交流で地域コミュニティの活性化にもつながりました。



■ 曙町町会

「『金魚ねぶた灯籠』づくり～手作りの灯りで町を明るく Part2～」

実施時期 11月下旬

事業費 43,000 円

ねぶた師を講師に招き、金魚ねぶた灯籠づくりを行いました。会員同士コミュニケーションを深める場となりました。



活動事例

29

活動団体

■ 荒川地域を考える会

参画団体

- ・町会
- ・荒川地区社会福祉協議会
- ・荒川地区民生委員児童委員協議会
- ・荒川小PTA
- ・荒川中PTA
- ・荒川市民センター

荒川地域を考える会

※荒川地域を考える会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「荒川健康づくり事業」

実施時期 4月上旬～3月下旬

「地域健康づくり」をテーマに、健康づくりのための様々なイベントや講座を行いました。7月には健康ウォーキングを実施し、荒川市民センターをスタートして、田園風景を眺めながら歩くコースを往復しました。約15人が参加し、楽しみながら体力づくりをすることができました。また、年間を通じて、運動講座、ロコモ体操講座及び食生活改善講座を開催し、健康維持に効果のある生活習慣等について学びました。

これらの年間を通じた地域住民の健康づくり事業により、健康意識の向上と体力増強を行うことができました。



「クリーンロード作戦」

実施時期 5月初旬

荒川市民センター周辺の道路のゴミ拾い活動を行いました。

地域住民20人が参加して、地域の歩道等をきれいにし、住みやすい環境を整えることができました。

荒川地域を考える会

活動紹介

「河川敷公園・花壇環境整備」

実施時期 5月下旬～6月上旬

荒川沿いにある河川敷公園「じゃっこあらかわ広場」や、荒川市民センター前の花壇の整備を行いました。

5月下旬に草刈りや清掃を行い、6月上旬には、綺麗になった花壇に花を植え、荒川の景観の美しさを堪能できるように心を配りました。

環境を整備することで、より過ごしやすく気持ちのよい場所となり、地域住民の交流の促進を図ることができました。



活動事例

30

活動団体

■ 油川コミュニティ協議会

参画団体

- ・町会
- ・油川連合町会
- ・油川地区社会福祉協議会
- ・油川地区民生委員児童委員協議会
- ・野木和保育園
- ・青森市立油川小学校
- ・青森市立油川中学校
- ・青森県立青森北高等学校
- ・青森県立第一高等養護学校
- ・元気町あぶらかわ商店会
- ・油川観光協会
- ・油川ねぶた祭実行委員会
- ・油川老人クラブ協議会
- ・元気町油川市民センター運営協議会
- ・油川市民センター活性化協議会
- ・青森市消防団第五分団
- ・かかしフェスタ de Aburakawa 実行委員会

油川コミュニティ協議会

※油川コミュニティ協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「野木和公園枝拾い」

実施時期 4月中旬

今年も野木和公園で枝拾い活動を行いました。年末年始の大雪で折れた樹木の枝を、油川中学校や青森北高校の生徒など多くの皆さんが協力して集めました。活動を通じて交流が深まり、地域の絆が深まりました。公園を美しく保つことができ、地域の環境美化と活性化に寄与することができました。



「青森四国八十八ヶ所霊場巡り」

実施時期 7月上旬

今年も地域の歴史文化の伝承活動の一環として、「青森四国八十八ヶ所霊場巡り」を実施しました。

今年の巡礼には14名が参加し、それぞれが家族の健康や安全など様々な願いを込めて参拝しました。当日は最高気温が32度と厳しい暑さの中でしたが、全員が無事に巡礼を終えることができました。



「青森県防災教育センター見学会」

実施時期 7月下旬

青森市新城の青森県防災教育センターを見学しました。震度7の地震や消火体験などができ、子どもから大人まで楽しみながら災害時の自己防衛を学べる施設です。油川地区では海が近いので津波対策の正しい知識と避難方法の重要性についても学び、地域住民の防災意識が高めることができました。



油川コミュニティ協議会

「油川みんなの盆踊り」

実施時期 8月下旬

油川地域唯一の盆踊り大会「油川みんなの盆踊り」が今年もにぎやかに開催されました。参加者の声を受け、やぐらのステージを広げ、多くの人がゆったり踊れる工夫をしました。当日は老若男女が集まり、世代を超えた楽しい交流の場になりました。



「『三世代交流餅つき大会』に協力」

実施時期 11月下旬

今年も油川市民センターで「三世代交流餅つき大会」が開催されました。

油川中学校の生徒が中心となって準備や運営を担当し、当日のスタッフや司会進行も務めてくれました。

子どもたちの餅つき体験コーナーもあり、多様な世代が集い交流し、地域の絆を深めることができました。



「みなとまち・あおもり誕生400年～今年「青森まちづくり400年」～講演会」

実施時期 2月中旬

青森のまちづくりに尽力した森山弥七郎の供養碑が油川・浄満寺にあるご縁から記念講演を開催しました。講師に平田昌樹氏をお招きし、青森港の歴史や今後の取組と課題について、語っていただきました。地域の未来を考える貴重な機会となりました。



活動事例

31

活動団体

■ あんずましい三内地域の会

参画団体

- ・町会
- ・滝内地区社会福祉協議会
- ・滝内地区民生委員児童委員協議会
- ・三内小PTA
- ・三内西小PTA
- ・三内中PTA
- ・三内丸山子ども会育成会
- ・三内学区健全育成協議会
- ・三内丸山応援隊

あんずましい三内地域の会

※あんずましい三内地域の会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「健康体操教室」

実施時期 4月下旬～3月下旬

毎年恒例、地域の皆さんの運動不足を解消しつつ、楽しみながら健康づくりを目指す「健康体操教室」を実施しました。

認知機能を維持するための絵合わせゲーム、鳴子を使ったダンスや、的ヘディスクを投げるゲームで盛り上がりながら、身体を楽しく動かしました。

運動後は会話も弾み、自然とコミュニケーションの輪が広がっていました。毎回およそ30名が参加しており、継続的な参加によって体力の向上や地域の交流の場として好評を博しています。



「金魚ねぶた製作会」

実施時期 7月中旬

金魚ねぶた制作会を開催しました。

参加者は、和紙を針金に貼り付けるところから作るコースと、色付けから作るコースの2つに分かれ、講師の説明を聞きながら作成しました。

作り手によって表情が異なるオリジナル作品が仕上がり、皆さんが個性あふれる金魚ねぶた作りを楽しむことができました。また、郷土の文化に触れながら地域住民同士が交流を深め、地域の絆をさらに強くする機会となりました。

あんずましい三内地域の会

「防災研修会」

実施時期 11月下旬

当協議会の母体となる西部第4区町会連合会の20町会を対象に防災士活動状況を調査した結果、16名が資格取得していました。避難所で中心的役割を担う方々に参加を呼び掛け、防災士所属町会長を含む20名が集まり活発に意見交換を行いました。課題は、訓練継続の難しさ、要支援者の避難行動、高齢化による役割の担い手不足、地域単位での訓練推進、子どもへの資格取得促進など多岐にわたりました。

今後も協力し研修を続け、地域の防災力を強化していくことで一致しました。



「三内オータムクリーン大作戦」・「沖舘川クリーン大作戦」

実施時期 9月中旬～9月下旬

今年も恒例の三内地域清掃活動を2日に分けて実施しました。地域住民や三内中学校の生徒の皆さんにご協力いただき、草刈りやごみ拾いを行いました。暑さが年々厳しくなっているため、例年より早い時間から開始し、熱中症対策にも配慮しました。

ごみ拾いでは前年よりもごみの量が少なく感じられ、継続した清掃がボイ捨て抑止に効果を上げていると感じられました。三内オータムクリーン大作戦には64名、沖舘川クリーン大作戦には93名が参加し、地域の景観美化に貢献しました。

活動事例

32

活動団体

■ 幸畑団地地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・幸畑団地地区社会福祉協議会
- ・幸畑団地地区民生委員児童委員協議会
- ・幸畑福祉館管理運営協議会
- ・交通安全協会幸畑支部
- ・地区防犯協会幸畑支部
- ・青森大学
- ・青森幸畑郵便局
- ・幸伸保育園
- ・中央文化保育園
- ・若手住民グループ
- ・地域福祉事業所
- ・地域企業

幸畑団地地区まちづくり協議会

※幸畑団地地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「幸畑ヒルズキッズなまつり」

実施時期 6月下旬

幸畑福祉館を会場に、子どもたちの体験コーナーを中心とした「幸畑ヒルズキッズなまつり」を開催しました。アクセサリー作り体験コーナーや、ベジタブルチェックコーナー、マルチボール遊び、手裏剣ゲームコーナーなどが用意され、地域住民の交流を促進しました。



「地域防災ワークショップ」

実施時期 7月下旬

幸畑小学校の体育館と校庭をお借りして「親子防災キャンプ」を開催しました。青森県防災士会や青森市水道部の協力のもと、防災グッズに触れる体験や、本物の給水車から水を汲む体験、テントを設営する体験を通じて災害時の避難生活を模擬体験し、防災の重要性を学ぶことができました。



「幸畑ヒルズねぶた祭り」

実施時期 8月下旬

幸畑ヒルズねぶた祭を開催しました。ねぶた運行 10 周年を記念し、今まで昼に行っていた祭りを夕方から夜にかけての運行とし、明かりが灯された幻想的なねぶたを堪能することができました。昨年に引き続き、他団体や青森大学の職員、学生、囃子方等の協力を得ながら、大勢の子どもたちが参加し、地域の活性化に寄与しました。



幸畑団地地区まちづくり協議会

「幸畑ヒルズ文化祭」

実施時期 10月初旬

幸畑福祉館を会場に、毎年恒例の幸畑ヒルズ文化祭を行いました。

会場には、地域のみなさんや青森市出身の彫刻家の作品、まちづくり協議会の活動、横内村の歴史文化に関する「村史」が展示され、地域を深く知り、愛着と誇りを持つ機会となりました。訪れた人々は、作品を熱心に観覧した後、地域のみなさんと親交を深め、楽しい時間を過ごしました。



「幸畑ヒルズクリスマス会」

実施時期 12月下旬



より多くの子どもたちが参加できるようにするため、例年の福祉館から青森大学に会場を変更し、クリスマス会を開催しました。当日は、ゲームコーナーやクラフトコーナー、英会話コーナー、また、物々交換会など、様々な催しが準備され、多くの家族が楽しい時間を過ごしました。

「地域ボランティア除雪活動」

実施時期 12月上旬～3月下旬

地域住民の生活において重要である通勤通学路や、公園や花壇前の歩道、バス停4か所、車道から歩道への寄せ雪、クリーンボックスの周りなどを除雪しました。今冬は豪雪により、朝4時過ぎから7時頃まで休むことなく除雪を行い、地域住民が危険や支障なく生活できるように配慮しました。



活動事例

33

活動団体

■横内地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・横内地区社会福祉協議会
- ・交通安全協会横内支部
- ・地区防犯協会横内支部
- ・青森消防団横内分団
- ・横内市民センター管理運営協議会
- ・医療法人 芙蓉会
- ・株式会社 鹿内組
- ・青森県防災士会青森支部
- ・青森中央学院大学
- ・青森中央短期大学

横内地区まちづくり協議会

※横内地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「名物がっばら餅 PR と健康チェック」

実施時期 9月中旬

青森中央学院大学・青森中央短期大学キャンパスで開催された学園祭「翔陽祭」に参加し、横内地区の名物「がっばら餅」をPRしました。

メインステージ近くにテントを設営し、学生をはじめとした多くの来場者のかたにがっばら餅の試食を提供して、PR することができました。

また、大学構内に健康チェックコーナーも設置し、立ち上がりテストなどロコモチェックの実施や、飲酒における危険性について展示し、地域住民の健康意識を高めました。



「横内秋ねぶた運行」

実施時期 9月下旬

横内地区の秋の風物詩「横内秋ねぶた」を開催しました。

今年も幸畑、荒川、高田地区などから運行の協力を受けたほか、青森中央高校の生徒が組織する地域ねぶた協力隊や、各団体の囃子方、跳人衆団跳龍會などの支援もあり、出発地点の常福院には沢山の参加者が集結しました。

また、昨年に引き続き、今別町の「今別大川平荒馬保存会」が参加し、沿道に集まった大勢の地域住民は、参加者に温かい掛け声や拍手を送り、勇壮なねぶたや跳人の乱舞を楽しみながら地域の交流を深めました。

横内地区まちづくり協議会

活動紹介

「横内地区合同防災訓練」

実施時期 10月上旬

横内市民センター体育館を会場に、地域住民や横内中学校の生徒を対象とした合同防災訓練を開催しました。

市民センター給湯室から火災が発生したことを想定し、体育館から外への避難訓練や水消火器訓練を行ったほか、AEDの使用方法や身近なものを利用した応急処置などについて防災士会や消防士のかたから学び、班に分かれて訓練しました。

参加した地域住民が災害発生時の重要な知識を習得し、各種訓練に熱心に取り組んだことにより、地域の防災意識の更なる向上に繋がりました。



「横内市民センターまつり 2025」

実施時期 11月上旬

まちづくり協議会と各町会が協力して、横内市民センターまつり 2025を開催しました。会場には朝早くから多くの地域住民が訪れ、射的や輪投げなどのゲームに挑戦したり、横内小・中学生や各市民サークルの作品を観賞したりしました。市民サークルの芸能発表も行われ、会場には温かい拍手が響きました。

また、健康チェックコーナーでは来場者の血圧などを測定し、測定値をもとにアドバイスを行って地域住民の健康意識を高めました。



活動事例

34

活動団体

■ 新城地域づくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・老人クラブ
- ・共同募金会新城分会
- ・新城地区連合婦人会
- ・交通安全協会新城支部
- ・地区防犯協会新城支部
- ・西部地区文化団体協議会
- ・青森消防団新城分団
- ・新城商工振興会
- ・新城川をきれいにする会
- ・新城地区社会福祉協議会
- ・新城地域づくり懇話会
- ・新城地区民生委員児童委員協議会
- ・新城中央小 PTA
- ・新城中 PTA
- ・新城川の環境整備を促進する会
- ・日赤新城分会

新城地域づくり協議会

※新城地域づくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「新城川への鯉のぼり掲揚」

実施時期 4月中旬

今年も新城川（新城駅前バス停付近）に鯉のぼりを掲揚しました。

当日は雨天により水かさが増えておりましたが、各町会長様にご協力いただき掲揚することができました。

新城地域の春の恒例行事となっている鯉のぼりの掲揚は、美しいまちの風景を未来に残す取組として今後も継続していきます。



「クリスマスツリー・イルミネーション点灯式」

実施時期 11月下旬

美しいまちの風景を未来に残す取組として、今年もクリスマスイルミネーション点灯式を行いました。

約一か月の期間、新城地域の活性化と冬期間における交通安全を祈願して、西部市民センター前に設置します。

点灯式当日はあいにくの雨でしたが、子どもたちによるハンドベルの演奏が行われ、会場を盛り上げてくれました。

新城地域づくり協議会

活動紹介

「雪を楽しむつどい」

実施時期 2月上旬

今年で20回目となる雪を楽しむつどいですが、記録的な大雪のため雪灯ろう作りを断念し、大型雪だるま作りに変更しました。

20名の協力を得て、西部市民センター正面横に完成しました。

地域住民のかたに楽しんでもらえたことで、魅力あるまちづくりに寄与しました。



「高齢者向けレクスポーツ研修会」

実施時期 3月中旬

レクスポーツインストラクターの講師をお呼びし、西部市民センターで高齢者向けレクスポーツゲームを実施しました。

4種類のゲームを行い、参加者20名は、2時間近く時間いっぱいを楽しみました。運動を通して参加者同士の交流が深まり、また体力の向上が図られました。

活動事例

35

活動団体

■ おおの地域まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・大野地区社会福祉協議会
- ・大野地区民生委員児童委員協議会
- ・大野市民センターまつり実行委員会
- ・青森市消防団大野分団
- ・防犯みなみ中央支部
- ・青森市おおの地域包括支援センター
- ・交通安全協会大野支部
- ・青森保健生活協同組合
- ・あおもり協立病院
- ・大野あけぼの薬局

おおの地域まちづくり協議会

※おおの地域まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「ホタル観察会」

実施時期 6月下旬

青森県立鷹学校の生徒のみなさんとホタル観察会を行いました。会場の細越ホタルの里は、地域住民のみなさんが日頃から里山の草刈りや清掃活動を行い、ホタルの住む環境を守り続けています。地域住民や生徒のみなさんと淡い光を放ちながら飛び交うホタルを観察することで、地域の自然を守ることの大切さを一緒に学ぶことができました。



「農業体験事業」

実施時期 8月～10月

今年も、休耕地を利用したまちなか農業体験を実施しました。8月に夏休み中の親子連れのかたや地域のみなさんとジャガイモ収穫を、10月に泉川保育園と若芽保育園の園児のみなさんとサツマイモ収穫を、土の感触を楽しみながら行いました。農業が盛んな地域であることから、農業に詳しい人から作物の育て方やおすすめの野菜の食べ方などの情報交換をして、地域の魅力の再確認・住民同士の交流を深めていました。

おおの地域まちづくり協議会

「おおの DE ウォークラリー」

実施時期 10月中旬

健康増進の意欲を高め、地域の歴史を伝えるため、今年も大野地域を巡るウォークラリーを開催しました。秋らしい涼しい気候の中、約3キロメートルのコースを歩きました。途中、大野村の役場や尋常高等小学校があったところなど、各ポイントでまちづくり協議会の人からの解説があり、以前からの住民のかたは思い出話をしながら、お子さんや若い人はいつも通る場所の昔を学び、大野の歴史を辿りながら楽しくウォーキングすることができました。



「三世代交流もちつき大会」

実施時期 12月中旬

大野市民センターで毎年恒例のもちつき大会を行いました。当日は子どもたちや保護者、地域の人が多く参加し、大人と子どもが一緒に臼と杵を使ってもちつきを楽しみました。会場には、すぐり回しやモルック体験、映写コーナーがあり、さまざまな世代の人が昔からの文化や遊びを通して世代間交流を深めました。

活動事例

36

活動団体

■ 原別地域まちづくりを進める会

参画団体

- ・町会
- ・原別地区社会福祉協議会
- ・原別地区民生委員児童委員協議会
- ・原別小PTA
- ・東中後援会
- ・地区連合農事振興会
- ・原別地区安全協会
- ・東部市民センター管理運営協議会
- ・原別郵便局
- ・八幡神社

原別地域まちづくりを進める会

※原別地域まちづくりを進める会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「クリーン作戦」

実施時期 5月上旬

地域住民のほか青森市立東中学校の生徒や教職員の皆さんなど30名近くのかたと協力して、地域の清掃活動に取り組みました。活動を通して、地域全体で環境を美化しようという意識がより一層高まりました。

「第12回 東中学校避難所運営訓練」

実施時期 6月下旬

青森市立東中学校の体育館で、毎年恒例の避難所運営訓練を実施しました。AED体験やアルファ化米の試食、青森工業高校の生徒によるクイズコーナーなど、災害時に役立つ知識や技術が学べる本訓練ですが、今回は新たにVR体験コーナーも設置されました。地震や水害をバーチャル空間で体験することで、災害の恐ろしさをよりリアルに感じ取ることができました。日頃からの備えや地域の連携の大切さを実感する機会となりました。



「介護予防ヨガ教室」

実施時期 2月中旬

記録的な積雪の中、オンライン配信も含め約20名のかたが参加しました。雪かきで疲れた身体をほぐし、心身をリフレッシュする貴重な機会となりました。

活動事例

37

活動団体

■ 妙見まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・妙見地区社会福祉協議会
- ・妙見地区民生委員児童委員協議会
- ・医療法人 芙蓉会
- ・青森モータースクール
- ・おおぼし保育園
- ・ワイズパーク青森センター店

妙見まちづくり協議会

※妙見まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「交通安全のぼり旗の設置」

実施時期 6月中旬

子どもや高齢者が安心して道路を横断できるようにと、これまで設置してきた交通安全のぼり旗。今年度は青とピンクの2色を交互に配置しました。旗を見かけた住民からは「目立ってわかりやすい」といった声も聞かれており、交通安全への意識向上につながっています。



「野点（のだて）お茶会」

実施時期 7月上旬

恒例の野点お茶会を開催しました。講師のかたから抹茶碗に込められた想いや作法を学びながら、お茶の時間をゆったりと楽しみ、参加者同士の近況報告にも自然と笑顔が広がりました。地域住民の貴重な交流の機会となりました。



「金魚ねぶた制作会」

実施時期 7月下旬

金魚ねぶたの制作会を開催しました。子供から大人まで、参加者同士が教えあいながら制作を進めました。ハートや星形など様々な模様が描かれ、個性あふれる金魚ねぶたがたくさん完成しました。世代を超えた交流が生まれる機会となりました。



活動事例

38

活動団体

■ 浅虫まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・浅虫温泉観光協会
- ・東中学校区学校運営協議会
- ・浅虫温泉旅館組合
- ・軽費老人ホーム和幸園
- ・浅虫長寿会
- ・青森市立東中学校
- ・浅虫まちづくり応援団がっちゃんこ
- ・萤火醸造
- ・弘前大学
- ・青森公立大学
- ・浅虫温泉事業協同組合

浅虫まちづくり協議会

※浅虫まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「文化祭 in 浅虫&和」

実施時期 10月下旬

今年も青森公立大学のイノベーターズサークルが主催する「文化祭 in 浅虫&和」に協力しました。

ゆ〜さ浅虫の駐車場と4階会議室の2か所を会場に、青森公立大学の各種サークルや浅虫地域の団体が演奏などを披露しました。

来場されたかたは、皆さん演奏を楽しく聞き、演奏に合わせて歌ったりしていました。

パフォーマンスを通じて、地域の人たちと大学生、浅虫に訪れた人たちなど様々なつながりができ、交流が図られたイベントとなりました。



「『浅虫ねぶた 冬の陣』への協力」

実施時期 1月下旬～2月下旬

MOSPA あさむし共創プラットフォーム主催の『浅虫ねぶた 冬の陣』へのボランティア協力をしました。



活動事例

39

高田地区まちづくり協議会

※高田地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

活動団体

■ 高田地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・高田地区地区社会福祉協議会
- ・高田地区民生委員児童委員協議会
- ・高田獅子踊保存会
- ・高田小 PTA
- ・青森わの會
- ・青森ねぶた跳人衆団 跳龍會

「高田地区ねぶた運行・炎浄」

実施時期 6月下旬

今年で9回目を迎える高田ねぶたが、昼の部、夜の部の2回に分けて地区内を練り歩き、その後小牧野館でねぶた炎浄を行いました。

子どもねぶたには廃棄される布製品の繊維を再利用した紙を使用し、環境に配慮されたものになっています。地域住民やねぶた運行に関わる団体、また他の地域とも協力し、昔ながらのねぶたの継承が図られ、交流が深まりました。



「和風制作」

実施時期 10月中旬

和風制作を実施しました。

翌年の干支「馬」や「龍」の字のほか好きな字を自由に描き、参加者それぞれの風ができました。完成した風は高田分館まつりで展示しました。風は縁起物や昔からの遊びとして親しまれており、親子連れなど幅広い年代の参加者が集まり風を一から制作することで、地域の伝統文化を伝えることができました。

活動事例

40

活動団体

■ 青森東部第9区 いきいきまちづくり 協議会

参画団体

- ・町会
- ・東部地区社会福祉協議会
- ・東部地区民生委員児童委員協議会
- ・東部沿岸地域防災訓練実行委員会

青森東部第9区いきいき まちづくり協議会

※青森東部第9区いきいきまちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「港町町会ねぶた運行への協力」

実施時期 7月下旬

港町町会が行うねぶたの運行への協力を行いました。港町ねぶたを盛り上げるため、当協議会ではチラシを作成して回覧し、当日のねぶた運行に参加しました。また、活動で制作したミニ金魚ねぶたを配布し、祭りの盛り上げに貢献しました。

運行が始まると、囃子の音色に誘われて沿道に集まった人々が、ねぶたの迫力に感動していました。運行を通して、地域の伝統文化伝承につながりました。



「落ち葉拾い大作戦」

実施時期 11月中旬

落ち葉拾い大作戦を実施しました。今年は天候にも恵まれ、まさに落ち葉拾い日和の一日となりました。

浪打中学校の生徒およそ70名に加え、地域の小学生や住民の皆さんも参加し、協力して活動を行いました。

参加者は手分けして、茶屋町公園を中心に地域内の落ち葉を拾い集めました。参加人数が多かったこともあり、あっという間にたくさんの落ち葉が集まり、公園やその周辺をきれいにすることができました。

今回の活動を通じて、協力することの重要性を再認識し、地域の環境美化に大きく貢献しました。



活動事例

41

活動団体

■ なみおか未来創造会議

参画団体

- ・町内会
- ・浪岡商工会
- ・浪岡地区老人クラブ連合会
- ・浪岡地区民生委員児童委員協議会
- ・NPO 法人 婆婆羅凡人舎
- ・株式会社アップルヒル
- ・浪岡文化協会
- ・浪岡保育協議会
- ・青森農業協同組合
- ・浪岡地区社会福祉協議会
- ・浪岡観光協会
- ・浪岡地区 PTA 連絡協議会
- ・浪岡連合婦人会
- ・子ども会育成連絡協議会
- ・浪岡消防団
- ・浪岡商協
- ・浪岡経営者会
- ・商工会青年部
- ・商工会女性部
- ・浪岡地区スポーツ振興協議会
- ・母親クラブ
- ・青森県立浪岡高等学校
- ・グローバルリンク(株)

なみおか未来創造会議

※なみおか未来創造会議は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「「昔と今の浪岡、そして将来のまちづくりへ」写真展の開催」

実施時期 11月上旬

誰もが暮らしやすい魅力あるまちづくりを推進するため、浪岡地区の特色を再確認する取り組みとして、昭和40年頃以前の昔の風景や家族写真を市民から募集し、同じ場所で撮影した現在の写真と比較する写真展を開催しました。

また、浪岡地域に伝わる昔話の語りや、3年後・10年後の地域のありたい姿について県外の事例を参考に具体策を検討するトークイベントも開催し、地域住民の地元への愛着を深めました。



「情報発信事業」

実施時期 4月上旬～3月下旬

ホームページでは、なみおか未来創造会議の活動内容や、浪岡地域の情報、イベント開催予定などを掲載し紹介しました。情報発信事業として、地域の魅力を内外にPRすることができました。今後も、引き続き見やすいホームページ作りに取り組んでいきます。

URL <https://namioka-mirai.net>

補助制度について

【地域コミュニティ活性化事業補助金】

町(内)会が自主的に企画・運営する地域コミュニティの活性化につながる事業に要する経費を対象に補助します。(※対象となる事業は、一町(内)会につき一事業)

◆補助金の概要

- ・補助率 1/2以内(千円未満切捨)
- ・補助限度額 単一町(内)会 ⇒ 15万円
複数町(内)会 ⇒ 2町(内)会 30万円、3町(内)会 40万円、
4町(内)会以上 50万円

【まちづくり構想推進事業補助金】

まちづくり協議会が行う地域計画の策定や、地域計画に掲げる事業の実施に要する経費を対象に補助します。

◆まちづくり協議会とは

地区連合町会のエリアを活動範囲の基本とし、地域の課題解決や連携強化等を目的に町(内)会や地域の市民活動団体、地域住民等の複数の団体・個人により組織され、市の認定を受けたコミュニティです。

◆補助額

①地域計画策定事業

- ・地域計画の策定を行う事業 補助率10/10 上限額10万円

②特色あるまちづくり事業

(1)均等割	25万円		
(2)町(内)会割	申請者の活動区域内にある全ての町(内)会のうち、申請者の構成団体である町(内)会の割合で次のとおり		
	2/3以上		15万円
	1/3以上2/3未満		10万円
	1/3未満		5万円
(3)世帯割	町(内)会加入1世帯につき20円		

③地域づくり協働事業

- ・特色あるまちづくり事業のみでは解決できない地域課題を解決するために実施する事業で、緊急性や必要性等特別な事由が認められるもの
補助率1/2 上限額50万円

青森市民歌「大きな朝に」

明けてくる 大きな朝に 出会う わたしたち
あの海から 山の尾根から 吹きわたる風に
季節をつむいで はるばると 広やかに
いのちの道 つづくふるさと 青森市

伝え聞く かなたの人を 偲（しの）べば 水さやか
刻（とき）を拓（ひら）き はなやぐ街で
冬の日のおもいを 春へと重ねて 花々に 咲きつなぎ
集う息吹き 燃えるふるさと 青森市

新しい夢 はぐくみながら 心ゆるやかに寄りそう
わたしのふるさと 青森市
わたしのふるさと 青森市

（平成17年12月26日制定）

青森市地域コミュニティ活動事例集

発行：青森市 市民部 市民協働推進課

〒030-0801 青森市新町一丁目3番7号

TEL 017-734-5231

FAX 017-734-5232

作成：令和8年7月



青森市民憲章

わたくしたちは、青い空、青い海、青い森にいだかれ、悠久の歴史と香り高い文化と伝統に満ちた青森市の市民です。

わたくしたちは、郷土あおもりを心から愛し、夢と希望にあふれたしあわせなまちとするためこの憲章を定めます。

- 1 自然をたいせつにし
美しいまちにしましょう
- 1 元気に働き
活気のある豊かなまちにしましょう
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちにしましょう
- 1 笑顔でふれあい
明るく平和なまちにしましょう
- 1 楽しく学び
いきがいを感じるまちにしましょう

平成 17 年 4 月 27 日制定



市の木
【あおもりとどまつ】



市の花
【はまなすの花】



市の鳥
【ふくろう】



市の昆虫
【ホタル】